



日本医学教育学会理事長
錦織 宏

2024年8月より理事長を務めております錦織宏です。
まずは本リーフレットを手に取っていただき、ありが
とうございます。このリーフレットには本学会の紹介が
詳しく書かれてありますので、是非ご覧ください。

医師も含めた医療者の能力は医療の質に直結しま
すが、医療者の能力の向上に大きな影響を与えるの
が医学教育です。あまり学ぶ機会の多くない「教える」
ことについて、医療の文脈で、新しいことを学んだり、
研究成果を共有したり、仲間と出会ったりする場とし
て、本学会があります。毎年一度、夏に開催される学術
大会には、医療者のみならず、人文社会科学や情報学
などの分野の研究者も集います。また本学会の学会誌
「医学教育」では、日本語で、最新の知見に触れたり、自
身の独創的な教育実践の内容をまとめた論文を投稿
したりすることができます。是非一度我々のコミュニ
ティーに加わってみてください。

一般社団法人 日本医学教育学会
Japan Society for Medical Education

■ 事務局

〒112-0012
東京都文京区大塚 5-3-13
学会支援機構内 日本医学教育学会係
☎ 03-5981-6011 ☎ 03-5981-6012
✉ jsme@asas-mail.jp

■ 学会公式ホームページ

<http://jsme.umin.ac.jp>

医学教育

検索

■ 学会公式 facebook

[https://www.facebook.com/
JapanSocietyforMedicalEducation](https://www.facebook.com/JapanSocietyforMedicalEducation)



■ 会費および入会方法

入会年 6 月～翌年 5 月：入会金不要



個人会員 10,000 円
学生会員 3,000 円

機関会員 80,000 円
賛助会員 1 □ 50,000 円

学会ホームページ上の
「入会申込」にてお手続き

学会事務局までご連絡

一般社団法人

日本医学教育学会

Japan Society for Medical Education



他者にあたたかく、論理にするどく、
言葉を丁寧に使い、省察を重んじ、
自由と独立を大事にし、時に権力と戦い、寛容であり、
よい教育のために積極的に行動するコミュニティを、
皆さんと一緒に作っていきたいと考えています

目的と沿革

日本医学教育学会は、医学教育に関する研究の充実・発展ならびにその成果の普及を目的として、我が国の医学教育の向上、未来の医学教育を担うリーダー育成、研究活動と国際貢献の活性化などを推進しています。本学会は、全国医学部長病院長会議の賛同のもとに、牛場大蔵(うしばだいぞう)初代会長を中心として、1969年(昭和44年)に創立されました。以来、我が国の医学教育の改善に努力を積み重ね、1997年(平成9年)には日本医学会に第90分科会として加盟を認められました。

会員構成

2024年12月現在

機関会員(大学・病院) 233 機関

賛助会員(企業) 12 社

個人会員 2,745 名 ※学生会員 89 名を含む

会員属性

2024年12月現在

【所属】

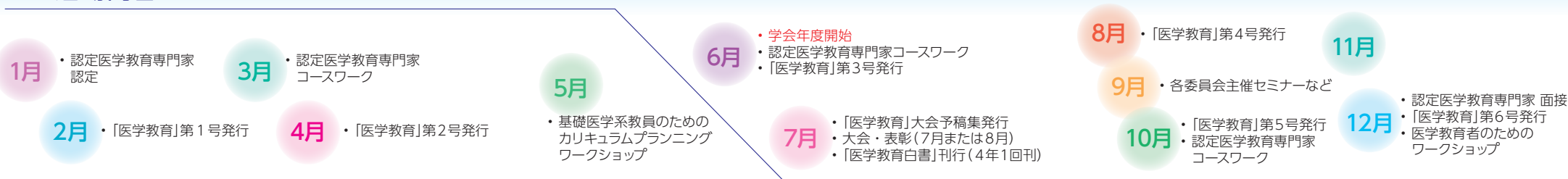


【専門領域】

当学会は分野横断的な組織であり、会員の専門領域も下記のように多岐にわたります(順不同)

医学、医療経営学、医療情報学、英語学、栄養学、演劇学、応用言語学、応用生理学、外国語学、化学、看護学、救急救命学、教育学、教育工学、経営学、経済学、健康マネジメント学、言語聴覚療法学、工学、行動科学、子ども発達学、コミュニケーション学、作業療法学、歯科衛生学、歯学、社会学、柔道整復学、情報工学、鍼灸学、心理学、診療情報管理学、診療放射線技術学、数学、数理科学、スポーツ医療学、スポーツマネジメント学、政策学、生体工学、生物学、体育学、哲学、ドイツ語学、統計学、日本語教育学、人間発達文化学、ビジネス学、物理学、文学、ヘルスプロモーション学、法学、保健学、福祉学、薬学、理学療法学、理工学、リハビリテーション学、臨床検査学、臨床工学 など

主な活動内容



刊行物

「医学教育」 隔月刊 6冊および大会予稿集

入会年発行第1号より在庫がある限りお送りいたします。

「医学教育白書」 4年1回刊(最新版は2022年7月刊行)

機関会員・賛助会員には各機関1部無料でお送りいたします。

日本医学教育学会認定医学教育専門家資格制度

会員は、所属機関の推薦と各種講習会(医学教育者のためのワークショップ、臨床研修指導医養成講習会など)の受講歴により、「医学教育専門家認定コースワーク」の3コースの受講を申請できます。さらに受講後各種レポートの提出、面接審査を経て合格すれば「日本医学教育学会認定医学教育専門家」資格が得られます(詳細は学会ホームページをご参照ください)。2014年の本制度発足以来この資格を取得した約200名の中には、医学教育部門の専任者のみならず大学病院以外の臨床研修病院所属の方も含まれています。

医学教育者のためのワークショップ

1. 医学部や臨床研修病院で医師養成の管理・統括に関わる立場の方を対象に、カリキュラム開発を中心とした4泊5日のワークショップ形式の研修会(通称「富士研」)を実施しています。
2. 臨床研修指導医講習会を受講する機会のない、一般教養、基礎医学、他医療職養成校の教員の方を対象に、カリキュラム開発を中心とした2日間の研修会を実施しています。医療者教育の基本であるカリキュラム開発を学ぶことで、それぞれの施設での教育力向上に寄与しています。

大会開催予定

■第57回(2025年) 秋田大学

2025年7月25日(金)~27日(日) あきた芸術劇場ミルハス他

■第58回(2026年) 富山大学

2026年7月31日(金)~8月2日(日) 富山国際会議場

大会では、会員のニーズに応える下記のような企画を準備しています(一例)。

研究に関する助言が欲しい

→メンタリングプログラム

国際共同研究者と出会いたい

→海外からの招聘講演・日韓台の合同シンポジウム

医学教育制度改革や研修に関する情報を先取したい

→シンポジウム

例:「卒後臨床研修ダイバーシティー多様な視点からの学び」

→ワークショップ

例:「医学教育研究の基本を学ぶワークショップ」

この他にも…

学生: 学生セッション・「学生×教員との対話」セッション

表彰: 医学教育賞(牛場賞・日野原賞・懸田賞)

Awards for Academic Excellence

【大会参加者の推移】

■一般
■研修医・学生・模擬患者

